

菊地 時子

改革ネットワーク（青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党）

公共交通の充実

【問】高齢化が進む中、地域から公共交通の利便性を求める声が多く出ており、その確保が急がれる。空白地域などの要望に沿えるよう住民との懇談を計画的に実施し、改善の取り組み件数をふやす考えは。

【答】公共交通の利便性向上を図るためには、実際に利用していただく地域住民の皆さんの御意見を伺い、対策を検討することが大切なことと考えている。市としては、さまざまな機会を捉えて課題を把握するとともに、要望があった自治会等の会合や出前講座等に職員が出向いて御意見を伺いながら、改善に取り組んでいきたい。

再編・統合病院名公表と一方的な押しつけ

【問】厚労省が再編・統合病院名公表。能代市ではJCHO秋田病院が名指しされた。公表は住民に大きな不安を与えている。国の一方的な基準に基づく再編・統合の押しつけに対する市長の考えは。

【答】再編・統合は、統廃合のみを意味するものではなく、医療機能の分化や連携、ダウンサイジングを含めた幅広いもので、国は、地域の実情を踏まえて議論することを求めているものである。市としても地域医療構想の必要性は理解しているが、病院名の突然の公表により、JCHO秋田病院や市民の不安を招いたことは、まことに遺憾である。

その他の質問事項

- 空き家解体補助事業
- 自然災害時における避難対策

原田 悦子

平政・公明党

厚労省が公表した病院再編・統合

【問】再編・統合の議論が必要な対象となった市内病院を存続するため、市としてどのような役割を果たすか。

【答】県では、今後の医療機能のあり方について、病院からも意見を聴取した上で、今年度中に行政や医療機関等で構成する能代・山本地域医療構想調整会議を開催し、地域医療構想に関する協議を行うこととしている。市としては、同調整会議において、地域の実情を踏まえた丁寧な議論に努めていきたい。

公共交通空白地域

【問】買い物や通院に不安を持って暮らす住民のために、南部地域の各集落を経由する乗り合いタクシー等交通網を確保することはできないか。

【答】今年度、河戸川自治会と松長自治会からの自治会要望を受けて、地域住民と公共交通に関する意見交換を実施している。市としては、能代市地域公共交通活性化協議会や自治会等から御意見を伺いながら、南部地域の公共交通空白地域解消に向け、デマンド型乗り合いタクシーの導入等について検討していきたい。

その他の質問事項

- ホストタウンで市民が協力できることは

菅原 隆文

希望

洋上風力、税の増収分を福祉と子育てに

【問】洋上風力発電開発事業での、市への直接のメリットの固定資産税等見込める税の増収分を、市の懸案事業の高齢者福祉や子育て支援費（0歳児〜2歳児の保育料無償化）に充当できないか。

【答】洋上風力発電の推進により固定資産税等の増収が見込まれており、人口減少等により財政状況が厳しくなる中で、貴重な財源となるため、市民が豊かさを実感し、子供を生み育て、将来にわたって健康に住み続けていくための各種施策の充実に活用していきたい。

病院の再編・統合、市の考え方と対応は

【問】国の方針の、再編・統合の議論が必要な病院として、JCHO秋田病院が発表された。市内中心部にあるJCHO秋田病院は、当市にとって大変重要な総合病院である。市の考え方と対応は。

【答】同病院は、地域医療、保健、福祉の各分野で大変重要な役割を果たしており、地域において、なくてはならない医療機関であると認識している。各医療機関が共生しながら、市民が安心できる医療提供体制を確保できるよう、能代・山本地域医療構想調整会議において、地域の実情を踏まえた丁寧な議論に努めていきたい。

その他の質問事項

- 能代港の拠点化、産業と雇用の見込みは
- 道の駅ふたつし関連の商業・観光振興策
- 小・中学校「コミュニティ・スクール」の拡大